

平成26年11月6日

各位

会社名 日本デコラックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 木村重夫
(コード番号 7950 名証第2部)
問合せ先 総務部長 亀谷和彦
(TEL (0587) 93-2411)

日本デコラックス株式会社本社事務所ビル「BELS★★★★★」(5星)取得のお知らせ
～ゼロエネルギーオフィスビル、1年をかけ実証～

「日本デコラックス株式会社本社事務所ビル」は平成25年6月に竣工いたしました。この度、日本ERI(第三者評定機関)に対しBELSの評価を申請していたところ、平成26年11月6日に「最高ランクの5星」を取得しましたのでお知らせいたします。

BELS(建築物省エネルギー性能表示制度)の評価制度は平成26年4月25日にスタート。日本で初めての建築物省エネ評価制度です。

その要点は、建築で消費するエネルギーを1次エネルギーベースに置き換え、設計エネルギーを基準エネルギーで割り評価(BEIという)する手法です。

このBEIが0.5以下で5星(省エネ基準適合建物は2星で、 $0.9 < BMI \leq 1.0$)であり、日本デコラックス本社ビルはBEI=0.42でありました。

この評価制度は、売電をしている太陽光発電は含まないのでBMI=0.42となりますが、太陽光発電を考慮するとBEI=0.146となりZEB(ゼロエネルギーオフィスビル;単体の建物内で概ねゼロとなる建物)と言う事になります。

5星の取得は全国で2例目ですが、この「日本デコラックス株式会社本社事務所ビル」は、昨年5月に竣工して1年間の実績を検証して、この評価を取りました。1例目が本年6月竣工のため全国に先駆けた物件となりました。

この1年間の電力料金取引実績は、収入増の55万円プラス[(売電金額)199万円-(買電金額)144万円]となりました。これは、買い取り価格が42円が高いときに完成している為です。また、1年間の電力量収支実績は、消費増の0.5万kWマイナス[(生産電力量)5万kW-(消費電力量)5.5万kW]でした。つまり11%程度のマイナスではありましたがZEBで評価する「概ねオンサイトでゼロ」に当てはまるものと思います。(このマイナス11%はBEI=0.146の設計値とも近似し概ね予測通りとなりました。)

「日本デコラックス株式会社本社事務所ビル」の特徴は、太陽光発電と井戸水の再生可能エネルギーを利用していることです。徹底した自然光と日遮・通風に配慮し、外断熱と木製ブラインド内蔵のトリプルサッシ+ダブルスキンアルミサッシによる徹底した断熱を計った建物です。空調は、井戸水とヒートポンプを組み合わせたエアハンドリングユニットによる、全館ダクト空調です。熱をコンクリートに蓄熱させ、放射熱によるヒートショックに配慮した温熱空間です。こうする事で、空調容量を1/6に削減いたしました。



BELS 評価書

申請者の連絡先

愛知県丹羽郡扶桑町大字柏森字前屋敷10番地

申請者の氏名又は名称

日本デコラックス株式会社
代表取締役社長 木村重夫

下記の建築物に関して、建築物省エネルギー性能表示制度に基づく評価業務方法書に従って評価を行った結果について証します。

なお、評価結果については、提出を受けた図書を評価した時点のものであり、それ以降の計画の変更や時間経過などによる変化がないことを保証するものではありません。

建築物に関する基本的事項		評価結果
建築物の所在地	地域区分 6 愛知県丹羽郡扶桑町大字柏森字中屋敷23-2の一部、25-6	 <p>建築物省エネルギー性能表示制度</p> <p>一次エネルギー消費量 581.98 MJ/(㎡・年)</p> <p>BEI=0.42</p>
名称	日本デコラックス株式会社本社事務所ビル	
用途	事務所等	
階数	地上3階	
延べ面積	889.04㎡	
構造	鉄筋コンクリート造	
新築の時期 (新築の予定時期)	平成25年4月24日	
評価結果		
評価手法	通常の計算法 (標準入力法)	
BEIの値	0.42	
一次エネルギー消費量	581.98MJ/(㎡・年)	

評価書交付年月日 2014年11月06日

評価書交付番号 001-53-2014-1-2-00001

評価機関名 日本ERI株式会社 代表取締役 中澤芳樹

評価員氏名 延原龍雄

